

船場城西 まちづくりかわら版

◇話題満載のHP! ⇒ <http://www.himesen.com/>
こちらもご覧ください。(右下にスマホ用リンク・QRコード有)

himesen

検索



特定非営利活動法人 歴史と出会うまちづくり船場城西の会

事務局●下山裕史 〒670-0035 姫路市琴岡町 266-1 tel:090-3351-7965 fax:079-296-0738

BS朝日放送で放映

～姫路城下町 船場城西地域 放映～



①

城案内人 篠井英介

② ここに潜んでいたのがこうして突ける

③

古いお家ですね

1月8日(金) BS朝日放送「日本の城見聞録」の中で、船場城西地区が紹介されました。これだけ詳しく同地区がテレビで放映されたのは初めてだと思います。

- ①米田町/原田光明堂
- ②濃人町/のこぎり街路
- ③龍野町/初井しづ枝生家



第54回 船場御坊楽市



1月23日(土) 生野町まちづくり団体の皆様へ当地域の案内や意見交換を行いました。

2月7日(日) 大阪「枚方宿」、京都大山崎「聴竹居」等へ参加者19名にて研修旅行を行いました。

3月6日(日) 楽市に関し当日サンテレビ「姫路の広場」の収録があり、3月19日に放映されました。

寄り道マップで ♪ なつかし歩き!



3月13日(日) 提案型協同事業で当会が企画し、出来上がったばかりのマップを持って、城前より約80名の参加者が、船場・城西・城南地区の史跡、工芸店等を楽しみながら駅まで歩きました。

【その他活動記録】
 ・1/10、2/14 「西国街道にしまちや」でワークショップ「楽」を行い、マップ打合せ、資料整理、ウォークの準備等の作業を行いました。
 ・1/25、2/1、2/8、2/16、2/22、2/26、3/15、3/22「提案型協同事業マップ作成」に関し、作成会社「船場印刷」様との打合せを行い、マップを創り上げました。

2016年 活動予定

(船場城西の会 HP スマホ用リンク・QRコード) ⇒



◇船場御坊楽市の開催 (場所:船場本徳寺)

5月1日(日)、7月3日(日)、9月4日(日)、12月4日(日) 開催時間 朝9:00～昼12:00

◇平成の寺子屋「こども論語塾」

毎月第1土曜日 10:00～10:45 船場本徳寺内、白書院 参加費:200円
 講師: 山崎みどり先生 (姫路生まれ 姫路独協大 外国語学部教授)

3/19 サンテレビ「姫路の広場」の中で照会されました。

会費納入のお願い

平成27年度の年会費(1000円)の納付をお願い致します。事務局、楽市受付、又は振込みで、
 振込先/播州信用金庫 船場支店 (普)8977591 特定非営利活動法人 歴史と出会うまちづくり船場城西の会



会員・スタッフ募集 例会を一度のぞいてみませんか(毎月第四金曜 19:30～ /場所:竜野町5丁目 にしまちや)

船場・城西－温故知新（番外編 廣峰神社）

今は修復された姫路城が注目されていますが、姫路はお城だけではなく、他にも多くの歴史が詰まった街です。春になり、各地で祭事が行われるようになりましたが、残念ながら船場・城西地区には大きな伝承祭事がありません。そこで今回は番外編として、廣峰神社の神事を取り上げます。

シリーズ④ 廣峰神社 御田植祭、走馬式(祈穀祭)の伝承神事



日三月四 式植田御 社神峯廣社縣

写真A



(四其) 祭穀祈 社神峯廣

写真B



(四其の下) 狀之歩徐馬馳式神

写真C



写真D



写真E

姫路城の北にある廣峰山の山頂に、城を見下ろすように廣峰神社があります、このかわら版が出版される4月に、ここで行われる伝承神事の御田植祭、走馬式を照会します。

廣峰神社は奈良時代(733年)に創建され、祭神は牛頭天王「ゴズテンノウ」(素戔鳴尊「スサノミコト」)。ここから京都の八坂神社(869年)に遷座したとされ、牛頭天王の総本山と言われている神社です。

この神は農業神の一面もあり、毎年4月3日に行われる御田植祭は拝殿下に仮田を作り菅笠(スゲガサ)に着物姿の早乙女が田植えの所作をする神事。4月18日に走馬式・穂揃式(祈穀祭)が行われます。走馬式は馬駆けで豊凶を占うもので、拝殿前を駆ける馬が速いと豊作、遅いと凶作、落馬は大凶作と考えられ人々は目を凝らして見守ったといえます。

上記写真A・B・Cには、おびたしい人が写っていますが、昔はその年の米の豊凶は神頼みの部分が多く、これらの行事には姫路地方だけに留まらず、近畿・中国一円から数千人に及ぶ人々が参加していたといえます。

ただ戦後、組織的な農業となる等しいに、その関心は薄れてきましたが、その祭事は写真D・Eのように、市無形民俗文化財として、今も毎年決まった日(4/3、/18)に行われています。

廣峰神社には、上記の他に黒田官兵衛が戦国の世で地位の確立に影響したと言われる、同神社の持つ広域ネットワークがありました。これに関係した御師(おし)の御師屋敷が現在でも2件が残る等、昔の歴史がそのまま残っているところが多数あります。これら廣峰神社についての歴史や史跡を通じて姫路の歴史の奥深さを感じることができます。

写真A: 御田植祭
大正6年4月3日
写真B、C: 走馬式
大正6年4月18日

写真D: 御田植祭
平成28年4月3日
(お城の女王による早乙女)

写真E: 走馬式
平成27年4月18日

・写真A、B、C: 兵庫県歴史博物館所蔵 高橋秀吉コレクションより

(地図上の廣峰神社 スマホ用リンク・QRコード)

